





米国若手日本語教員(J-LEAP Japanese-Language Education Assistant Program)とは?

J-LEAPでの活動内容

アシスタントティーチャー (AT) として、米国派遣先機関(初中等教育機関)のリードティーチャー (LT) のもと、派遣校での授業サポートなどに加え、その地域での日本語教育や日本文化の 促進活動を行います。(任期:基本的に2学年間。ただし契約は1年ごとの更新。)

若手日本語教員







J-LEAPの充実した研修プログラム

米国出発前から赴任中に至るまで、様々な研修が用意されており、専門知識やスキルを継続的に伸ばすことができます。

出発前(日本)

派遣前研修

加辛士然

着後研修

1年目 到着直後

1年目 到着 2~3ヶ月目

サイトビジット ログラム事務局による視察指導)

MT-variabile Different variabile different var

フォローアップ研修

1年目 到着 4ヶ月目

and and communicated desired and communicated desired and an experience of the communicated desired and an experie

継続研修

2年目7月上旬

※その他、定期課題があります

派遣校での活動

- ・LT とのチームティーチング
- ・教材やカリキュラムの作成
- ・宿題・テスト等の補助活動 など

地域での活動

- ・日本の文化、社会理解のための各種イベント 支援や主催
- ・日本語教育促進活動のための他校訪問 など

応募・選考の流れ

以下のスケジュールは過去の例となり、募集年度によって変更の可能性があります。詳細はホームページをご覧ください。

応募

書類選考

面接

合格通知

派遣

応募締切:1月中旬

1月下旬

2月中旬

3月上旬

7月上旬

応募条件・待遇

学歴	4年制大学卒業以上(卒業見込みも含む)
年齢	35 歳未満
日本語教育に 関する知識・技能	以下のいずれかを満たすこと。 ・大学または大学院で日本語教育を主専攻または副専攻として修了(または修了見込み) ・日本語教育能力検定試験に合格(応募時点) ・日本語教師養成講座(420時間以上)を修了(または修了見込み) ・登録日本語教員資格を取得(応募時点) ※大学院に在学中でも応募可能 ※修了見込み時期の条件については募集要項を参照
日本語教授歴	日本語教授経験については不問
その他必要資格	普通自動車第一種運転免許
待遇	基本報酬、在勤加算(勤務に必要な現地生活費等)、各種旅費、住居補助費、車両購入補助費、保険費用等を支給

※詳細は公募時にWEBで公開される募集要項をご確認ください

詳しい情報はコチラ

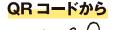
11





国際交流基金 J-LEAP







お問い合わせ先

独立行政法人国際交流基金 日本語第1事業部 事業第2チーム J-LEAP 担当 Eメール: jfkouza@jpf.go.jp https://www.jpf.go.jp/j/project/japanese/teach/dispatch/j-leap/ J-LEAP は国際交流基金と米国の非営利団体ローラシアン協会が共同で実施しています。